

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)
【単独・連携事業】

市町名	茂木町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	うまいもの市開催事業	総事業費	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	19,000,000
		うち市町支出額	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	15,000,000
		うち県交付金	1,000,000	800,000	800,000	0	0	2,600,000
2	もてぎ里山ウォーク大会開催事業	総事業費	2,500,000	2,600,000	2,700,000	2,500,000	2,500,000	12,800,000
		うち市町支出額	1,350,000	1,350,000	1,350,000	1,000,000	1,000,000	6,050,000
		うち県交付金	675,000	675,000	675,000	0	0	2,025,000
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	6,300,000	6,400,000	6,500,000	6,300,000	6,300,000	31,800,000
		うち市町支出額	4,350,000	4,350,000	4,350,000	4,000,000	4,000,000	21,050,000
		うち県交付金	1,675,000	1,475,000	1,475,000	0	0	4,625,000

栃木県がまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	茂木町
事業名	もてぎうまいもの市開催事業
事業主体の名称	もてぎうまいもの市実行委員会
代表者の名称	実行委員長 古口 達也
事業主体の所在	321-3531 栃木県芳賀郡茂木町大字茂木141
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的: 中心市街地活性化を図る事業の検討並びに実践することを目的とする。 ・設立年月日: 平成24年4月1日 ・構成員等: 茂木町長、商工会会長、地元行政区長、旅料飲組合加盟店 等 事務局含め47名 ※実行委員会事務局は商工会内にあり、うまいもの市の実行に限定した予算管理をしている。
当該事業に係る地域の現状と課題	茂木町では地域資源を活用した地域おこしやコミュニティビジネスが盛んに行われ、特産品を活かした6次産業化にも取り組んでいる。平成27年度の「もてぎうまいもの市」では、夏、秋、冬の計3回開催し、秋のうまいもの市では約7,500人が来場し大変な賑わいであった。しかしながら、特産品や食メニュー等を通じた町の魅力発信については、まだまだ不十分であり、認知度が低い状況であるため、町外からの誘客及び新たな観光客の確保といったPR戦略が課題である。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「食」通じた市街地の賑わいづくり ・本町の地域資源を活かした特産品や食メニューによる町の魅力の発信。 ・地方創生総合戦略に掲げた新たな観光客の開拓
事業概要	<p>町の特産品であるそばやゆず、良質な美土里堆肥から育てた新鮮でおいしい野菜を使った自慢の「食」メニューや、趣向をこらしたB級グルメを集めた「もてぎうまいもの市」を開催する。</p> <p>特にメインイベントとなる「秋のうまいもの市」は年々来場者が増え、昨年度は7,500人の集客であったことから、本町をPRする良い機会である。今年度においては、本町の食を通じた町の魅力をより広く伝えるため、これまで3回の開催であったところ、他のイベントと連携し、年5回のうまいもの市を開催する。また、近年開業した飲食職業者の新規参加や町の資源を使った料理や加工品を提供することで、安全で安心な食と共に自然あふれる生活環境をPRし定住促進への一助とする。また、他のイベントと同時開催することで、インターネットやSNSなどを活用し、幅広いPRやイベント間の客の流れを形成し、新たな観光客の確保の相乗効果を図る。</p> <p>【平成28年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催予定日: ①春のうまいもの市(4月9～10日、茂木城山公園、ふるさと茂木春まつりと同時開催)(新) ②夏のうまいもの市(7月3日、市街地縦町どおり、あさがお・ほおずき市と同時開催) ③彼岸花まつりうまいもの市(9月18日、茂木城山公園、茂木彼岸花まつりと同時開催)(新) ④秋のうまいもの市(10月30日、ふみの森もてぎ及び市街地縦町通り、もてぎ里山ウォークと同時開催) ⑤冬のうまいもの市(1月7日、市街地縦町どおり、新春商工会まつりと同時開催) <ul style="list-style-type: none"> ・出店者: 旅料飲組合、商工会員、コミュニティビジネス団体 等 ・事業内容: B級グルメイベント、ステージショー、アトラクション、大抽選会等 ・情報発信: 各うまいもの市開催時にチラシ5,000枚を配布、メインイベントとなる秋のうまいもの市ではポスター500枚を参加店を始め、真岡鐵道各駅、宇都宮市及び芳賀郡管内、茨城県隣接市町の大型店や道の駅、各官公庁施設に掲示を予定。また、郡内への新聞折り込みやインターネット、SNS、ケーブルテレビを活用すると共に県内外マスコミ各社へ情報提供しPRの強化を図る。さらに同時開催イベント参加者にも当日用チラシを作成し配布する。 <p>【平成29年度】・年5回開催し、他のイベントと連携強化を図り、同時開催することで、幅広いPRや新たな観光客の確保を図る。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標: 安心して定住・交流できる「まち」をつくる</p> <p>数値目標: 観光入込客数 H31目標値: 3,000,000人/年、基準値(H26): 2,659,932人/年</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	もてぎうまいもの市 (年5回)の開催	もてぎうまいもの市 (年5回)の開催	もてぎうまいもの市 (年5回)の開催		もてぎうまいもの市 (年5回)の開催
事業費	3,800,000	3,800,000	3,800,000	11,400,000	3,800,000
市町支出金 (ソフト事業分)	3,000,000	3,000,000	3,000,000	9,000,000	3,000,000
うち県交付金	1,000,000	800,000	800,000	2,600,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	800,000	800,000	800,000	2,400,000	800,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	茂木町企画課企画係
担当者名	佐藤 雅美
電話	0285(63)5619
FAX	0285(63)0459
E-mail	kikaku@town.motegi.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	茂木町		※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	もてぎうまいもの市開催事業		
対象年度	28	年度	

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市町村支出金	3,000,000	
自主財源	800,000	商工会支出金 700,000円、出店負担金 100,000円
計	3,800,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
報償費	220,000	220,000	110,000	0	出演者謝金、控室等提供者謝礼金、講師謝金 等
消耗品費	600,000	350,000	75,000	250,000	事務用品、イベント消耗品 等
燃料費	20,000	0	0	20,000	ガソリン代、ストーブ代
食糧費	200,000	0	0	200,000	会議時飲食代、関係者昼食ケータリング 等
印刷製本費	480,000	480,000	40,000	0	ホスター、チラシ等
光熱水費	5,000	5,000	2,500	0	イベント時簡易水道代
通信運搬費	35,000	15,000	7,500	20,000	郵送代(関係者・団体・近隣自治体)等
広告費	100,000	0	0	100,000	新聞折り込み
手数料	35,000	30,000	15,000	5,000	ゴミ処理、支払手数料等
保険料	150,000	0	0	150,000	賠償責任保険
委託料	1,300,000	1,300,000	450,000	0	会場警備員、音響設備、給排水設備、会場設営等
使用料及び賃借料	655,000	600,000	300,000	55,000	会場設営用備品、バス借上げ(駐車場から会場までの連絡バス)、ストーブ代
計	3,800,000	3,000,000	1,000,000	800,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単事業調書)
【単事業】

市町名	茂木町
事業名	もてぎ里山ウォーク大会開催事業
事業主体の名称	もてぎ里山ウォーク大会実行委員会
代表者の名称	実行委員長 古口 達也
事業主体の所在	321-3531 栃木県芳賀郡茂木町大字茂木143-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:「もてぎ里山ウォーク大会」を開催し、町内外から多くの参加者に茂木町の豊かな自然の中を歩いてもらうことにより、茂木町の魅力をPRするとともにさらなる地域活性化を図る。 ・設立年月日:平成24年4月16日 ・構成員等:茂木町長、議長、スポーツ推進委員、地域公民館連絡協議会会長、商工会会長、旅料飲組合長等 事務局職員含め36名
当該事業に係る地域の現状と課題	茂木町は豊かな自然、美しい棚田等、豊かな地域資源に恵まれた地域である。しかし、その素晴らしさを体験できる機会が少ないこと、また、情報の発信が乏しいこと等により、町の魅力が十分に生かされていなかったため、平成24年度から、茂木町の自然や地域資源などの魅力の発信、観光PRを兼ねて里山ウォークを実施してきた。しかし、町外からの誘客への対応がまだまだ不十分であり、町の資源の活性化につながる継続的な観光客の確保が課題である。 また、茂木町は著しい少子高齢化が進行する過疎地域に指定された中山間地域であり、日常の移動は車を利用し、ドアtoドアが習慣化され、町民の運動不足も課題となっている。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・茂木町の自然や地域資源といった新たな観光資源の魅力の創出 ・継続的な観光客の確保 ・町民の健康増進効果
事業概要	<p>【平成28年度開催概要】</p> <p><開催日時・会場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月30日(並松運動公園スタート/ゴール地点) ・募集定員 1500人程度 ・特に今年は、昨年まで市街部にある町民センターを会場としていたが手狭になってきたため、多くの集客が可能な並松運動公園を会場に、新たな参加者の増加を図る。 <p><検討委員会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山の秋の魅力を感じていただけるウォーキング大会となるよう、コースやPR特産品を再検証する。 <p><情報発信></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年は、同時開催のうまいもの市とPRの連携を図り、ポスターを県内だけでなく、茨城県隣接市町の大型店舗などに掲示を依頼する。また、町のホームページのほか、もてぎマスコットキャラクターのSNSサイトからも情報発信を行い、新たな参加者の確保を図り、定住人口の増加へつなげていく。 ・東京ドームで開催予定の「全国ご当地マラソン大会PR活動」イベントに参加し、都内からの新たな誘客を図り、本事業をきっかけに、同時開催のうまいもの市への客の流れを作り、茂木町の魅力発信の相乗効果を図り、定住人口の増加へつなげていく。 <p><観光(茂木町の魅力)PR></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コース毎に、地域公民館や地域づくり団体による給水コーナーで、地場産の野菜などを活用した漬物やトン汁などを配布し、特産品のPRを実施する。また、特産品のプレゼント抽選会も実施する。 ・大会時に茂木町の観光資源が掲載したウォーキングマップ等を配布し、コース上で案内等を行う。 <p><健康増進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に参加できる健康増進イベントとして、町民のさらなる参加を呼びかけ(茂木テレビや区長文書等による)、運動の習慣化のきっかけづくりと健康寿命の延伸を図る。 <p>【平成29年度開催概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の効果を検証し、移住につながる本町の魅力をPRするための方法の検討をしていく。 ・同時開催のうまいもの市と連携を強化し、さらなる客の往來の生まれる仕組みづくりを検討し、新たな観光客の確保を図る。 ・町民の参加を積極的に推進し、ウォーキングの習慣が習慣づくようにウォーキング教室も実施し、健康寿命の延伸を図る。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標:安心して定住・交流できる「まち」をつくる 数値目標:観光入込客数 H31目標値:3,000,000人/年、基準値(H26):2,659,932人/年</p> <p>基本目標:安心して暮らし続けることのできる「まち」をつくる 数値目標:健康寿命の延伸(平均寿命) H31目標値83.0歳、基準値(H22):82.35歳</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	もてぎ里山ウォーク大会 の開催	もてぎ里山ウォーク大会 の開催	もてぎ里山ウォーク大会 の開催		もてぎ里山ウォーク大会 の開催
事業費	2,500,000	2,600,000	2,700,000	7,800,000	2,500,000
市町支出金 (ソフト事業分)	1,350,000	1,350,000	1,350,000	4,050,000	1,000,000
うち県交付金	675,000	675,000	675,000	2,025,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	1,150,000	1,250,000	1,350,000	3,750,000	1,500,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	茂木町企画課企画係
担当者名	佐藤 雅美
電話	0285(63)5619
連絡先 FAX	0285(63)0459
E-mail	kikaku@town.motegi.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	茂木町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	もてぎ里山ウォーク大会開催事業	
対象年度	28	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市町村支出金	1,350,000	
自主財源	1,150,000	参加費 事前申込: 大人1,000×750人/子ども500×750人 当日申込: 大人1,500×10人/子ども1,000×10人
計	2,500,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町村支出額		自主財源等	
		県交付金			
報償費	750,000	250,000	125,000	500,000	参加賞(特産品)、アトラクション謝金、関係者謝金 等
旅費	100,000	0	0	100,000	大会PR活動費
消耗品費	200,000	150,000	75,000	50,000	事務用品、PR用スタッフ帽子、案内用のぼり 等
食料費	150,000	0	0	150,000	スタッフ・関係者昼食ケータリング等
印刷製本費	680,000	650,000	325,000	30,000	参加申込書、ゼッケン、ウォーキングマップ、ポスター 等
通信運搬費	10,000	0	0	10,000	宅配便代
手数料	10,000	0	0	10,000	振込手数料
委託料	100,000	50,000	25,000	50,000	駐車場警備員、記録撮影 等
使用料及び賃借料	450,000	250,000	125,000	200,000	ゴール・スタート用エアアーチ、仮設トイレ 等
保険料	50,000	0	0	50,000	レクリエーション保険代
計	2,500,000	1,350,000	675,000	1,150,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合